

武蔵野市 公共施設のあり方 ワークショップ かわらばん 第2号

公共施設の老朽化が進み、建替えには多額の費用が必要になってきます。少子高齢化が進む中、地域の課題やその解決方法について、市民の皆様と一緒に考えアイデアをご提案いただく「公共施設のあり方ワークショップ(全4回)」を開催しています。このワークショップ内容や雰囲気に参加者のみならず、市民の皆様へ発信していくため、かわらばんを創刊しました。

第2回ワークショップを開催！



話し合いながら意見を模造紙に。

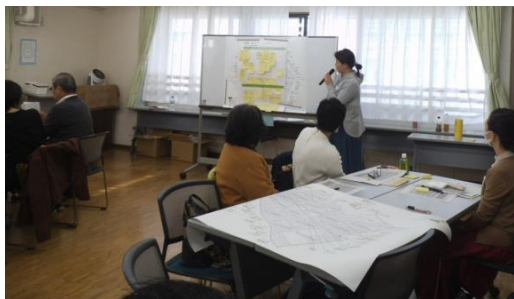
吉祥寺地区、中央地区、武蔵境地区の各地区ごとに分かれて、第2回のワークショップを行いました。各地区、5グループに分かれて、第1回のワークショップの結果分析を行いました。

ワーク1 行動を分析しよう

1つの施設で複数の行動がある施設は？行動別にみるとどんな施設がつながるだろう？行動が密集しているところはどんな場所？など色々な視点で話し合いました。

ワーク2 利用していない公共施設と理由を探ろう

利用したいけど利用していない施設は？なぜ利用してこなかったのか？どうしたらもっと良くなるか？などについて意見を出し合いました。



グループごとに発表し、話し合いの結果を共有しました。



今回のワークショップは、
首都大学東京の讃岐先生とその学生さんにも
お手伝いいただいています！



讃岐 亮 助教 プロフィール

首都大学東京 都市環境学部 助教。専門は都市計画学・都市解析学。これまで多数の自治体において、公共施設白書や公共施設等総合管理計画等の策定を支援。

公共施設に行ってみよう！ ワークショップスタッフがおすすめする武蔵野市ならではの公共施設をご紹介します

施設名称 吉祥寺シアター



吉祥寺シアターは全国的にみても珍しい、現代演劇やダンスなどのジャンルに特化した公立の単館小劇場※であり、地域に支えられながら多くの観客が交差する場所となることを目指しています。

最大定員239名のブラックボックス型の小劇場に稽古場を併設しており、現代の舞台芸術を身近に鑑賞することができます。

※「小劇場」とは単純に観客席の少ない劇場という意味ではなく、1960年後半代に誕生した自らの小さな劇場を拠点として活動する演劇集団による演劇に端を発する演劇ジャンルを指しています。

所在/吉祥寺本町1-33-22 開館時間/午前9時～午後10時30分 休館日/火曜日 問合せ/☎22-0911

ワーク1

吉祥寺駅周辺を利用している人が多いので、駅周辺で公共サービスを受けられるといい。

公会堂は駅から近く利便性が高い。カフェや図書館、運動施設があると嬉しい。

施設によっては運営団体が異なり、予約端末が違う。市の施設であれば同一にできないか。

ワーク2

会社以外で働く人向けに、静かな場所でパソコンや電話ができる施設があったら便利。

多世代交流ができたり、若い世代が働けて、住みやすい。洗練された雰囲気が増えるとうい。

ワーク1

吉祥寺は土地が平坦で、自転車利用が多いが、利用者の数に比べて駐輪場が少ない。公共施設の建て替え時に、立体化などの工夫で駐輪場を増やしてはどうか。

ハモニカ横丁は、吉祥寺の代表的スポットだと思う。個性的な商店を残してほしい。

ワーク2

コミセンは常時人の目が届くことから、小さな子どもたちの遊び場としての利用もある。アクティブシニアが子どもたちをお客さんとして駄菓子屋をやるなど、**世代間交流**のきっかけにもなる取り組みを行ってはどうか。

ワーク1

吉祥寺駅周辺は交通の便がよく、いろいろな店があり買い物しやすいため利用している方が多い。

駐輪場や駐車場がもっと増えるとうり利便性が向上すると思う。また、各コミセンは無料で使用することができ、ボランティア等団体に所属している人からは多く利用されている。

ワーク2

公会堂は吉祥寺のシンボルとなり、駅南口周辺の**再開発の起爆剤**になり得る公共施設であるを考える。周辺に樹木を植えるなど明るい空間を作り、**井之頭公園へわくわくするようなアプローチ**ができればいいと思う。

ワーク1

吉祥寺に**外国人が増えている**。まちの案内が必要になる。観光機構がもっと利用しやすくなるとうい。

他区市からの利用者が多く、市民が利用しにくくなっている施設がある。

施設の利用には**交通アクセスもポイント**だと思う。

ワーク2

南口に駅前広場、公会堂など**まちを複合的に考える再開発**事業を。

吉祥寺シアターは、プロの興業がメインになっている。**市民も気軽に利用できる**ようになるといい。

ワーク1

吉祥寺駅周辺は主に買い物や食事での行動が多い。五日市街道や井の頭通り沿いにお店が集中していた時代もあった。

ムーブスを利用している人が多い。ルートが一方向なので、場所によっては時間がかかってしまうこともある。複数のルートがあるとよい。

ワーク2

以前から住んでいる人たちが住みやすいまちなのか、外来者向けのまちなのか疑問に感じる。今後公会堂は**住んでいる人たちの視点で複合化**を考えていくべき。住んでいる人たちが住みたいまちになるように考えたい。

！ 讃岐先生総評

いい発想がたくさん出ていました。

共通項になりそうなキーワードもありました。

「住みよいまち」「武蔵野公会堂」「吉祥寺シアター」など、どのグループにも共通して話題となったテーマもありました。次回のワークでぜひ掘り下げてもらえたら、と思います。

まちづくりの視点からの意見が多く出ていたのもよかったです。

参加者からの声

各グループの討論の深さに感心した

現実と問題点がよくわかった。同じ視点の方々と、話し合う機会と、受け取ってくれる場はよいと思った。

皆でアイデアを出すのは大切だなと思った。

最初わかりづらかったが、ファシリテーターの方の説明があって理解が進んだ

いかに公共施設を使ってないかが良くわかった

ワーク1
多様な使い方がある**コミセンは各々に特徴**があると使いやすくなる。フリーWi-Fiの導入や、有料でよいので商談の場としての活用はどうか。
インターネット予約や利用するのが初めての人でも**わかりやすい予約システム**があるとよい。

ワーク2
芸能劇場・市政センターは、**駅前という立地**を生かして、ジムやレンタルスペースを加えた、**複合施設**にするのはどうか。
小規模保育事業、子育て広場、公園が一体になっているすくすく泉のような施設が駅前にあると、利用しやすいのではないかな。

ワーク1
中央公園は立地も良く広いので、現在もかなり利用されているが、オリンピック・パラリンピックに向けて、**新しいスポーツを知るきっかけとなる講座**を開催するとともに利用が増えるのでは。
公園内に、休めるカフェもあつたらいいのではないかな。

ワーク2
コミセンを宣伝して何に使えるのか知ってもらう。**特定の目的がなくても利用できる**ように、1階に気軽に利用できるカフェがあれば、駅前で喫茶店を利用する人もやってきて、そこで**新たなコミュニティ**ができるのではないかな。

ワーク1
公会堂は吉祥寺駅に近く、立地がよいので、商業施設や会議室、駐車場、劇場等の**複合施設**にすると収益が上がるのではないかな。
中央図書館は読書や勉強で利用している方が多いが、**自由に使える場所**があると、より多くの人が利用できるようなと思う。

ワーク2
芸能劇場や市政センターなど**駅前の立地条件のよい場所**の有効活用方法として、人材バンクのような、**何か行いたい人と何かをお願いしたい人とを結ぶマッチングセンター**を設置してはどうか。そこで、利用目的に合った公共施設を紹介してくれるサービスもあるとよいと思う。

ワーク1
芸能劇場は、**観劇以外に市民が利用できるスペース**があるのは知らなかった。
コミセンは、**施設ごとに運用が異なる**ようだ。
かたらいの道に有料の貸し出しスペースがあるのは**知らなかった**。

ワーク2
芸能劇場は建てた**当時の目的と今のニーズに差**があるので、名称や運用方法を変えてはどうか。
コミセンは運営団体に任せきりでなく、**市・市民・運営団体相互の合意形成**を図るとより良くなると思う。
公共施設全体の利用目的別検索機能や予約案内があると良いと思う。

ワーク1
今後も**コミュニティを形成するうえでコミセンが核**になっていくと思う。**時代に合わせた運営**も必要であり、新しい人が入りやすいような仕組み作りが必要になる。

ワーク2
プレイスは、企業向けの講座や説明会で使われることもあり、**市民の施設なのか疑問**を感じる時もある。
市民を意識した運営を心がけるべき。
施設運営側の「愛」や「ハート」が重要なのではないかな。

！ 讃岐先生総評

施設は個性的にする、目的に沿う形で特化させるという意見がある一方、様々な使い方があり、柔軟性を持った空間でもいいのではないかなとの意見もありました。どちらが正解というわけではないものです。

今回のワークショップは正解を出すのが目的ではなく、グループ毎やグループの中でも色々な意見がでてよいのです。その中で共通の「テーマ」が見つかるとうれしいと思っています。

参加者からの声

グループに年代の近い方が多くて、意見が出やすく話が盛り上がった。

グループ別の発表では、他のグループが全く別の視点での話になっていたのが、大変参考になった。

コミセンのあり方について、知らないことばかりでしたがとても勉強になりました。

人材と公共施設を考える場合、人材を優先して施設を考えてほしい。

参加することであらためて自分が公共施設を利用する意味を考えさせられた。

ワーク1

プレイス・コミセン共に利用者が多いが、コミセンは**地域の特定の利用者**が多い。しろがね公園や独歩の森は、名称からは用途が分からないが、だからこそ使い方を限定せずに**様々な目的**で訪れている人が多いのではないかな。

ワーク2

利用者の多いプレイスに**コミセンの情報**が集約されると便利。ただ、コミセンを穴場とする人もいるためバランスが難しい。市の駐輪場は有料で使いにくいので、**民間施設が企業や市と提携**してイベントを催し、駐輪場を無償提供する等の仕組みがあるといい。商店街はチェーン店が多いため、**地域とコラボ**したオリジナルな面があると良い。

ワーク1

関前地区は、武蔵境駅と三鷹駅どちらからも同じくらいの距離。武蔵境駅周辺の方が店や施設がそろっており、利用しやすいが、**バスの便**があまりよくないため、バス利用の際は三鷹駅や市役所方面に行くことが多い。

ワーク2

スマートフォンのアプリなどで市の施設の予約や市民証明書や図書館カード等複数あるIDをまとめる仕組みがあるとよい。**多目的に使用**できる施設もよいが、お酒が飲める等、**用途を絞った場所**があってもいいのでは。**顔の見える交流**やネットワークで施設間をつなぐなど、**ゆるやかに公共施設の空間同士をつなぐ**とよいのでは。

ワーク1

あんず苑アネックスのような**高齢者施設に保育施設の併設**などで幅広い世代の利用、高齢社会についての理解を広める役割も担うことができる。コミセンは利用設備の再検討や**コミセンごとに特徴を出すことで、より広く市民が利用**できるように考えると考える。

ワーク2

市民会館は集客につながるイベントなどにより**多くの市民が訪れるきっかけづくり**から、市民の利用が増えるのではないかな。松露庵は、**教育機関と連携**してお茶の作法を学ぶ場としての活用から、**施設の認知度を上げる**ことができると考える。

ワーク1

武蔵境教習所では花火など**地域の人が集まれるようなイベント**を多く行っている。子どもや学生が利用できる自由な運動の場や**多世代間の交流**がうまれるような公園が望ましい。

ワーク2

コミセンの貸出スペースは**急な利用が難しい**。当日利用が可能であると便利である。**鉄道高架下の開発**について、東小金井駅側は魅力的な店舗が多く歩いていて楽しい。武蔵境駅側も魅力的な店舗が増えれば沿線のウォーキングイベント等で盛りあがれると思う。

ワーク1

全体的に**球技ができる公園が少なく**感じている。ネットに囲まれた球技ができる場所もあれば、ドッグランがある公園など特徴的な公園もある。市民会館は**印刷機もある**のもっと広く使われてもよい。

ワーク2

松露庵は知らない人も多く、周知する必要がある。**ふるさと歴史館分館**は収蔵庫としての施設だと思うが、公開するような機会があるとよいのではないかな。**施設により使用料にばらつき**がある。

！ 讃岐先生総評

「地域の資産とコラボレーションする」という発想を各グループが議論していました。とても重要なことです。

施設の目的を設置者側が決めすぎず、利用者がいかにある程度委ねるといふ考え方と、施設ごとに個性を打ち出すという考え方、両方の意見が出ていました。皆さんがいろいろな意見をもっているという共通認識を得る場として、活発な意見交換ができたのは有意義だったと思います。

今回の議論を踏まえて、公共空間をより良くするアイデアについて議論を深めて欲しいと思います。

参加者からの声

住み始めて1年なので、使っていないけど使いたい施設がたくさんあると感じた。

他のメンバーと話し合う中で、気づきを共有できました。とても良いワークでした。

自分の住むまちのことを自分たちで考えるということをして、あらためて自分は武蔵野市の市民なのだと感じる貴重な時間だった。

民と官の連携必要性を感じました。自分の会社も公との連携で何かを考えているところです。

高架下、公園、駐輪場などハコモノではない空間への言及がとても面白かった！可能性があつてよい。

次回は第3回ワークショップの様子をお届けします。12月末発行予定です。



公共施設等総合管理計画は武蔵野市ホームページをご覧ください。